

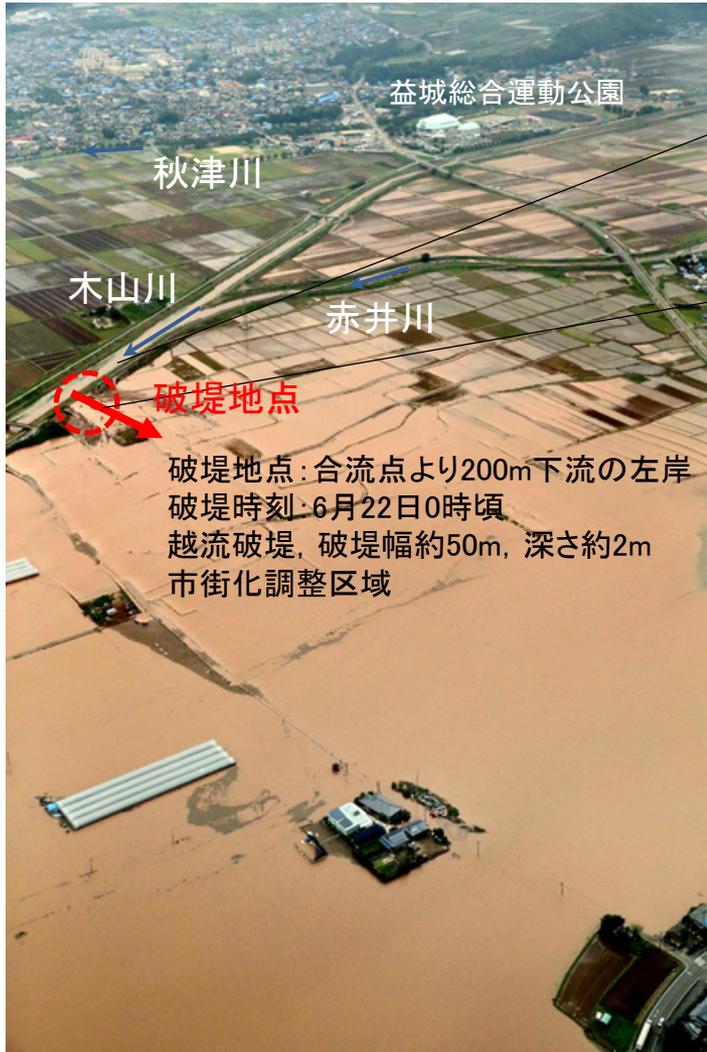
木山川破堤の速報

H28. 6. 24 熊本大学 大本照憲

2016年6月21日未明，緑川水系の支川である木山川と赤井川の合流点より200m下流の赤井地先・左岸において破堤した。

破堤の原因は越流であり，破堤規模は流軸方向に約50m，決壊部の深さ約2mであった。氾濫域では田植えを終えた水田の被害は大きいものの，民家は少なく，その民家も盛土しているため，全般的被害は比較的少ない。詳細は梅雨明け後の調査によるが，右岸に較べて左岸では2016年熊本地震による堤体の損傷が大きかったとの情報もあることから，破堤の一因であったとも考えられる。

木山川の越流破堤

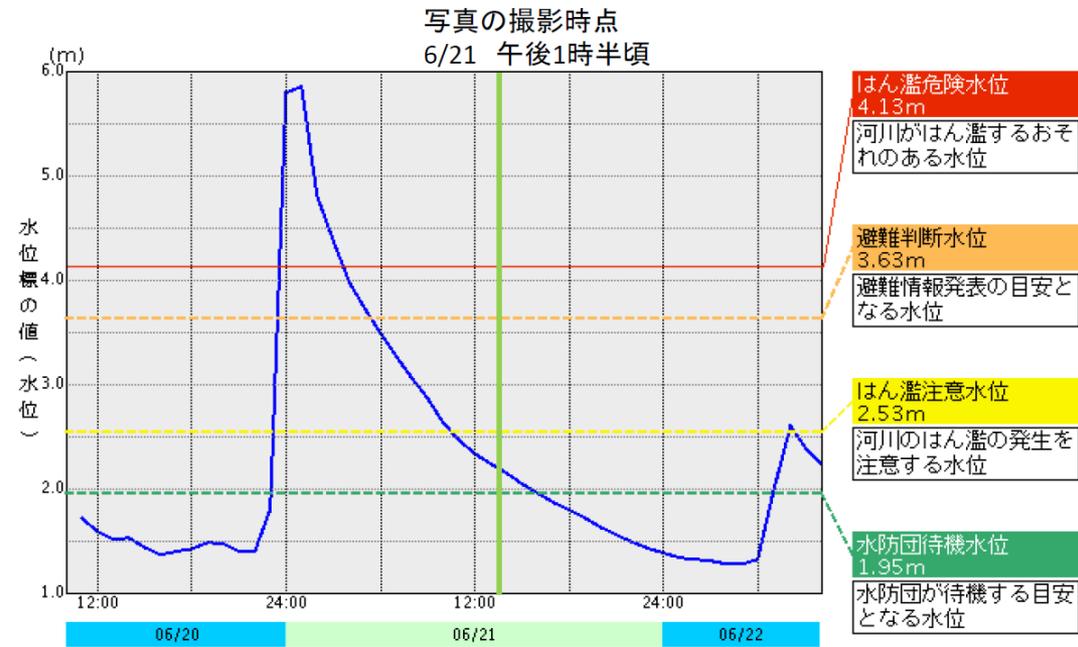


被災後の河道 6月23日17時頃



氾濫後の堤内地 6月23日17時頃

木山川赤井観測所での水位変化



破堤箇所への緊急復旧



右岸より照明



熊本県土木部は6月21日の破堤に対し徹夜の復旧工事(6月23日17時)

破堤箇所周辺の周辺



木山川と赤井川の合流点
合流点より200m下流の左岸で破堤



破堤部より約40m下流の右岸では高さ1mの土のうが転倒

氾濫後の被災状況



氾濫後の堤内地 6月23日17時頃



氾濫後の堤内地 6月23日17時頃